

## 受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。  
さて、「ROBOPROファンド」は、このたび、第2期の決算を行いました。

当ファンドは、ROBOPROMザーファンドを通じて、世界の取引所に上場しているETFに投資することにより、実質的に世界の株式、債券、リートおよびコモディティに分散投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### 第2期末(2024年12月19日)

基準価額	12,067円
純資産総額	25,388百万円
第2期	
騰落率	6.1%
分配金(税引前)合計	200円

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、SBI岡三アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>  
ホームページのファンド情報から当ファンドのファンド名称を検索することにより、運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。

# ROBOPROファンド

追加型投信／内外／資産複合

作成対象期間：2024年6月20日～2024年12月19日

## 交付運用報告書

第2期(決算日2024年12月19日)

**SBI** 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ

フリーダイヤル ☎0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

お取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

[ホームページ]

<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

## 運用経過

## 期中の基準価額等の推移

(2024年6月20日～2024年12月19日)



期首：11,558円

期末：12,067円 (既払分配金(税引前)：200円)

騰落率：6.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2024年6月19日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「ROBOPROマザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

## (主なプラス要因)

- ・米国株式や金、米国不動産の上昇などがプラスに寄与しました。

## (主なマイナス要因)

- ・米ドル/円の下落(円高)などがマイナスに影響しました。

## 1万口当たりの費用明細

(2024年6月20日～2024年12月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	93 ( 53 ) ( 39 ) ( 1 )	0.783 (0.441) (0.331) (0.011)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 投 資 信 託 証 券 )	6 ( 6 )	0.051 (0.051)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 ( 投 資 信 託 証 券 )	1 ( 1 )	0.004 (0.004)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( そ の 他 )	1 ( 0 ) ( 1 ) ( 0 )	0.008 (0.002) (0.007) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用
合 計	101	0.846	
期中の平均基準価額は、11,906円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

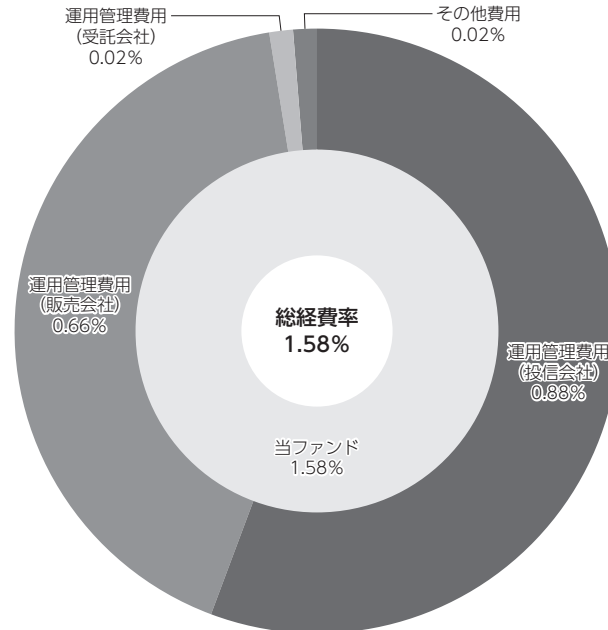
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

## ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.58%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドを通じて実質的に投資する上場投資信託証券（ETF）が支払った費用は含みません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移

(2019年12月19日～2024年12月19日)



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年12月28日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2023年12月28日 設定日	2024年12月19日 決算日
基準価額 (円)	10,000	12,067
期間分配金合計(税引前) (円)	—	300
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	23.7
純資産総額 (百万円)	2,900	25,388

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。

ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2024年12月19日の騰落率は設定当初との比較です。

(注) 当ファンドは、各資産の配分比率を機動的に変更して運用を行います。そのため、当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

**投資環境**

(2024年6月20日～2024年12月19日)

米国株式は、堅調な経済や半導体・AI（人工知能）関連株の好決算、利下げなどから大きく上昇しました。

米国を除く先進国株式は、欧州では政治の不透明感や業績の悪化、日本では円高などが上値を抑えましたが、欧州中央銀行（ECB）の利下げや、日本では経済対策への期待などが株価を下支えしました。

新興国株式は、景気刺激策が好感された中国株の上昇から2024年9月に大きく上昇しました。しかしその後は、米ドル高や決算が市場予想をやや下回ったことによるインド株の下落などから上げ幅を縮小しました。

米国債券は、インフレ率の低下を背景に利下げ期待が高まり、2024年9月中旬にかけて長期金利が低下しました。しかしその後、堅調な経済指標や拡張的財政政策への懸念から長期金利が上昇に転じました。

米ドル建てハイイールド債券は、米金利の低下に加え、堅調な米経済を受けスプレッドがタイト化したことやクーポン収入などから上昇しました。

新興国債券は、米国の利下げ期待から2024年9月末にかけて上昇しました。しかしその後は、米金利の上昇や米ドル高などから上げ幅を縮小しました。

米国不動産は、米金利の低下などを受けて上昇しましたが、期末にかけて米金利が上昇し、上げ幅を縮小しました。

金は、米金利の低下や中東情勢など地政学リスクの高まりから大きく上昇しました。

為替は、日米の金利差縮小などから2024年9月にかけて米ドル/円は下落（円高）しましたが、その後は堅調な米経済などを受け上昇（円安）し、当期間では小幅な動きとなりました。

**当ファンドのポートフォリオ**

(2024年6月20日～2024年12月19日)

「ROBOPROマザーファンド」受益証券の組入比率は、期を通じて100%に近い高水準を維持しました。

「ROBOPROマザーファンド」の運用につきましては、運用の基本方針に則り、上場投資信託証券（ETF）の組入比率を高位に保ち、実質的に世界の株式、債券、リートおよびコモディティに分散投資を行いました。株式会社FOLIOから投資対象資産の配分比率に関する助言を受け、マーケットデータなどの分析に加え対象資産の期待収益率、リスクおよび相関等の推計値を考慮し配分比率を決定しました。また配分比率の見直しは、1ヵ月毎に行ったほか、2024年11月には米大統領選挙後の相場動向を踏まえ臨時見直しも実施しました。

**当ファンドのベンチマークとの差異**

(2024年6月20日～2024年12月19日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載していません。

## 分配金

(2024年6月20日～2024年12月19日)

当期の分配金につきましては、分配可能額、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりいたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項 目	第2期
	2024年6月20日～ 2024年12月19日
当期分配金	200
(対基準価額比率)	1.630%
当期の収益	200
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,066

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。  
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### <ROBOPROファンド>

運用の基本方針に則り、主要投資対象である「ROBOPROマザーファンド」受益証券の組入比率を高水準に維持することにより、投資信託財産の成長を目指して運用してまいります。

### ○ROBOPROマザーファンド

世界の取引所に上場しているETFに投資することにより、実質的に世界の株式、債券、リートおよびコモディティに分散投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。株式会社FOLIOから投資対象資産の配分比率に関する助言を受けます。各資産の配分については、マーケットデータなどの分析に加え対象資産の期待収益率、リスクおよび相関等の推計値を考慮し配分比率を決定し、配分比率の見直しは原則として1ヵ月毎に行います。またETFの組入比率は高位を保つことを基本とし、実質組入外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。

## お知らせ

該当事項はございません。

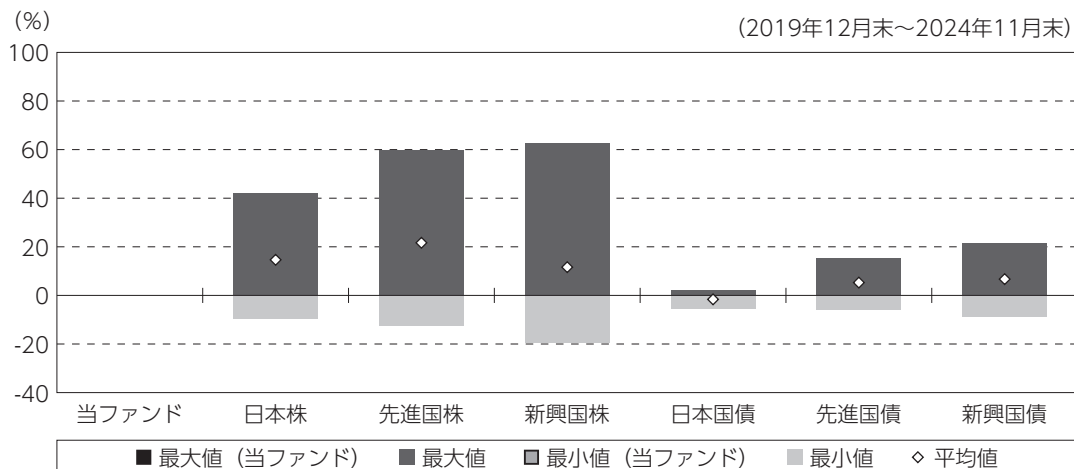
## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2023年12月28日から2045年12月19日までです。	
運用方針	ROBOPROMアザーファンド（以下、「アザーファンド」といいます。）を通じて、世界の取引所に上場しているETFに投資することにより、実質的に世界の株式、債券、リートおよびコモディティに分散投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	アザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	ROBOPROMアザーファンド	世界の取引所の上場投資信託証券（ETF）を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンド	アザーファンドの受益証券を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。
	ROBOPROMアザーファンド	ETFの選定は、流動性やコスト等を勘案して行います。また、流動性やコスト等の条件により、上場投資証券（ETN）に投資を行う場合があります。各資産の配分にあたっては、マーケットデータ等の分析に加え、対象資産の期待収益率、リスクおよび相関等の推計値を考慮し配分比率を決定します。配分比率の見直しは、原則として1ヵ月毎に行います。
分配方針	毎年6月19日および12月19日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、アザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、分配対象収益の範囲内で、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。 分配可能額が少額の場合や基準価額水準等によっては、収益分配を行わないことがあります。	



## (参考情報)

## ○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位:%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	-	42.1	59.8	62.7	2.3	15.3	21.5
最小値	-	△ 9.5	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	-	14.6	21.6	11.6	△ 1.6	5.3	6.7

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年12月から2024年11月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドにつきましては、運用期間が1年未満であるため掲載していません。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

## 《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

## 当ファンドのデータ

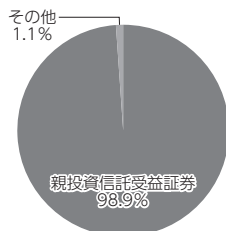
## 組入資産の内容

(2024年12月19日現在)

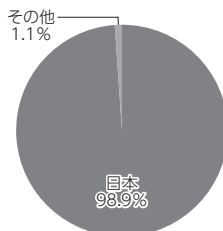
## ○組入上位ファンド

銘柄名	第2期末
ROBOPROマザーファンド	98.9%
組入銘柄数	1銘柄

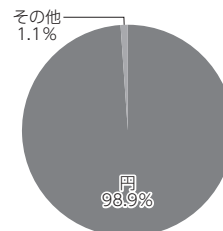
## ○資産別配分



## ○国別配分



## ○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

(注) 国別配分につきましては発行国を表示しております。

(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

## 純資産等

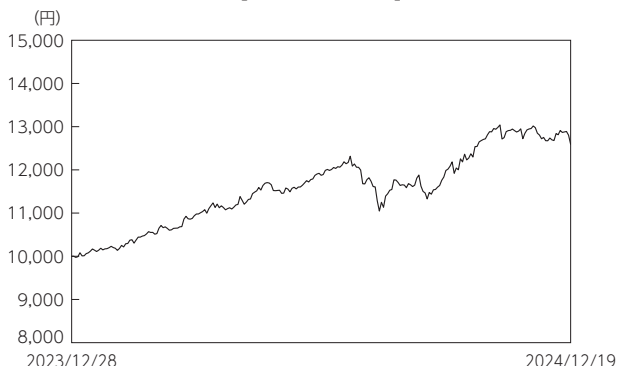
項目	第2期末
	2024年12月19日
純資産総額	25,388,481,601円
受益権総口数	21,039,628,454口
1万口当たり基準価額	12,067円

(注) 期中における追加設定元本額は14,444,891,960円、同解約元本額は2,847,509,014円です。

## 組入上位ファンドの概要

## ROBOPROマザーファンド

## 【基準価額の推移】



## 【1万口当たりの費用明細】

(2023年12月28日～2024年12月19日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 投 資 信 託 証 券 )	19 (19)	0.169 (0.169)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 投 資 信 託 証 券 )	1 ( 1 )	0.008 (0.008)
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	0 ( 0 ) ( 0 )	0.004 (0.003) (0.000)
合 計	20	0.181

期中の平均基準価額は、11,461円です。

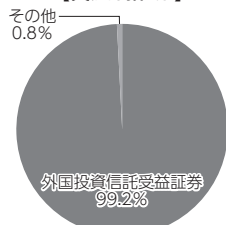
- (注) 上記項目の概要につきましては、運用報告書(全体版)をご参照ください。  
 (注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## 【組入上位10銘柄】

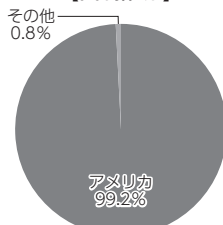
(2024年12月19日現在)

	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 ( 地 域 )	比 率
1	SPDR® Gold MiniShares® Trust	投資信託受益証券	米ドル	アメリカ	28.6%
2	Vanguard FTSE Emerging Markets ETF	投資信託受益証券	米ドル	アメリカ	19.8
3	iShares U.S. Real Estate ETF	投資信託受益証券	米ドル	アメリカ	18.8
4	Vanguard FTSE Developed Markets ETF	投資信託受益証券	米ドル	アメリカ	15.9
5	iShares iBoxx \$ High Yield Corporate Bond ETF	投資信託受益証券	米ドル	アメリカ	12.8
6	Vanguard Total Stock Market ETF	投資信託受益証券	米ドル	アメリカ	3.3
7	Vanguard Total Bond Market ETF	投資信託受益証券	米ドル	アメリカ	0.1
8	—	—	—	—	—
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—
	組入銘柄数		7銘柄		

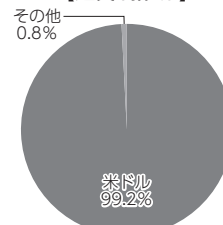
## 【資産別配分】



## 【国別配分】



## 【通貨別配分】



- (注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。  
 (注) 国(地域)および国別配分につきましては発行国を表示しております。  
 (注) 組入全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。  
 (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書(全体版)をご覧ください。

### ＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

#### ○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

#### ○MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc. が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

#### ○MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc. が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

#### ○NOMURA – BPI 国債

NOMURA – BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA – BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

#### ○FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLC に帰属します。

#### ○JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース)

JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLC が算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLC に帰属します。